

NXPowerLite™

デスクトップエディション

はじめに

NXPowerLite (NX パワーライト) は、画像を含んだ容量の大きな Microsoft® Office ファイル (Word、Excel®、PowerPoint®) や、JPEG ファイルを、ファイル形式はそのまま、最大 20 分の 1 に圧縮します。

操作はとても簡単。最適化したい Office ファイルや JPEG ファイルを NXPowerLite アイコン上にドラッグ & ドロップし、圧縮レベルを選択して [最適化] ボタンをクリックするだけです。NXPowerLite は、ファイル内を自動的に解析して、貼り付けられている画像や、他のアプリケーションで作成されて埋め込まれたオブジェクトを、それぞれに最適なサイズやデータ形式で圧縮します。また、ZIP ファイル内に含まれた Office ファイルや JPEG ファイルを圧縮することも可能です。

動作環境

対応OS:

Microsoft® Windows® 2000 (32bit)、XP (32bit)、Vista (32bit)、7 (32bitおよび64bit)

対応ファイル形式:

Microsoft® Word、Excel®、PowerPoint®形式のファイル (Microsoft® Office 97以降で作成されたファイルに対応)

JPEGファイル

ZIPファイル (上記各ファイルを含むもの)

Microsoft OfficeがPCにインストールされている必要はありません。ただし、一部のWordファイルは、Microsoft Wordがインストールされているとよりよい圧縮・軽量効果が得られる場合もあります。

連携機能はOffice 2002以降に対応しています。

インストール

・NXPowerLite

インストーラをダブルクリックして、画面の指示に従ってインストールを進めます。その際は、標準インストール、カスタム、完全インストールを選択可能です。

標準インストール

一般的なプログラム機能をインストールします。通常はこちらを選択します。

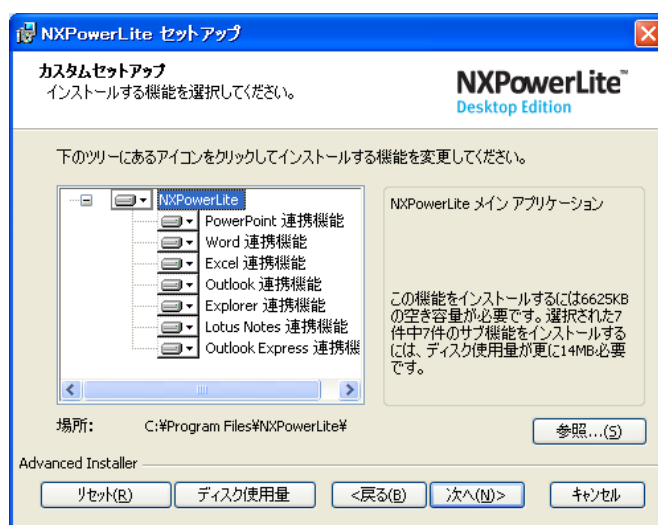
カスタム

インストールする機能を自由に選択することができます。

完全インストール

プログラムの全ての機能をインストールします。

カスタムを選択すると、以下のダイアログが表示されます。



PowerPoint連携機能

NXPowerLiteの起動メニューをPowerPoint 2002-2003の[ファイル]メニューに追加します。PowerPoint 2007の場合は、[アドイン]タブに起動メニューが追加されます。

Word連携機能

NXPowerLiteの起動メニューをWord 2002-2003の[ファイル]メニューに追加します。Word 2007の場合は、[アドイン]タブに起動メニューが追加されます。

Excel連携機能

NXPowerLiteの起動メニューをExcel 2002-2003の[ファイル]メニューに追加します。Excel 2007の場合は、[アドイン]タブに起動メニューが追加されます。

Outlook連携機能

Outlook の電子メールに Office ファイルが添付されている場合に、送信前に最適化するオプションを追加します (Outlook 2002 以降に対応)。

Outlook 上からファイルの最適化を行う場合は、Outlook の新規メッセージ作成画面上に表示される[添付ファイルの最適化]ボタンをクリックすることにより、[有効]、[無効]を選択することが可能です。また、[NXPowerLite 設定]ボタンをクリックすると、各種の設定を行うことが可能です。なお、Outlook 2007 では、[NXPowerLite]タブから設定を行うことも可能です。

Explorer 連携機能

Windowsエクスプローラ上でファイルを右クリックした際に表示されるメニュー内にNXPowerLite起動メニューを追加します。

Lotus Notes連携機能

Lotus Notes クライアントの電子メールに Office ファイルが添付されている場合に、送信前に最適化するオプションを追加します (Lotus Notes クライアント バージョン 6、7、8 に対応)。

Lotus Notes クライアント上からファイルの最適化を行う場合は、Lotus Notes のメインウインドウおよびメッセージ作成画面で、[アクション]メニューの[NXPowerLite を使用して最適化する]オプションより、[実行しない]、[常に実行]、[そのつど確認する]のいずれかを選択することができます。

注: Lotus Notes は Windows 7 に対応していない(2010 年 1 月 15 日現在)為、当該 OS 上での連携機能の動作はサポートしていません。

Outlook Express連携機能

Outlook Express および Windows メール の電子メールに Office ファイルが添付されている場合に、送信前に最適化

するオプションを追加します (Outlook Express 6 および Windows メール 6 に対応)。

Outlook ExpressおよびWindows メール上からファイルの最適化を行う場合は、新規メッセージ作成画面上に表示される[添付ファイルの最適化]ボタンをクリックすることにより、[有効]、[無効]を選択することが可能です。また、[NXPowerLite 設定]ボタンをクリックすると、各種の設定を行うことが可能です。

・NXPowerLite スタンドアロン

一般的なアプリケーションとは異なり、NXPowerLiteスタンドアロンは、インストール作業なしで動く小さなプログラムです。NXPowerLite.exeファイルをお好みの場所(例えば、デスクトップ)に置いておくだけで使用できます。

シリアルナンバー

NXPowerLite体験版は製品版と同じ機能を20回まで無料でお試しください。お好きなだけ最適化を行うには、[ヘルプ]メニューより[NXPowerLiteのバージョン情報]を選択し、About NXPowerLiteウインドウ上の[購入...]ボタンをクリックし、製品版を購入して25桁のシリアルナンバーを入手していただく必要があります。同ダイアログ上の[シリアルナンバー入力]ボタンをクリックし、名前とシリアルナンバーを入力することで、NXPowerLiteを製品版として使用可能となります。

NXPowerLiteの使用方法

1. NXPowerLiteを起動します

NXPowerLiteアイコンをダブルクリックするか、同アイコン上に希望のファイルをドラッグ & ドロップして起動します。また、連携機能を使用すれば、Word、Excel、PowerPointのファイルメニュー内、またはエクスプローラ上でのファイルの右クリックメニュー内よりNXPowerLiteを起動することができます。

ライセンスを購入していない場合(体験版として使用している場合)は、下図のダイアログが表示されますので、[続行]

ボタンをクリックします。



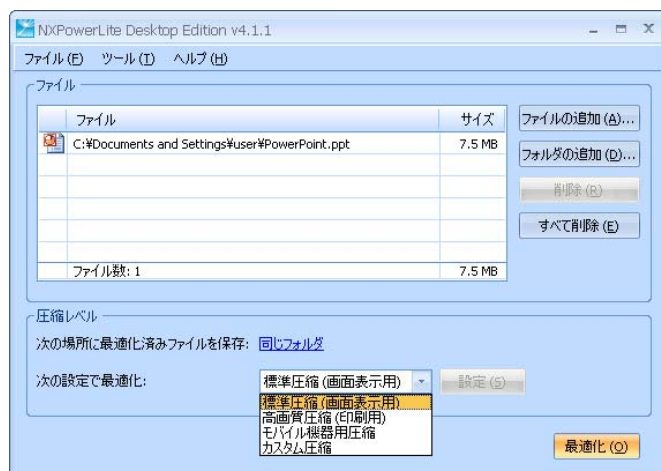
2. 最適化するOfficeファイルを選択します



最適化するファイルをメインウィンドウ上にドラッグアンドドロップするか、[ファイルの追加...]または[フォルダの追加...]ボタンをクリックして、最適化するファイルを選択します。選択したファイルを削除したい場合は、ファイルを選択して[削除]ボタンをクリックします([削除]ボタンは、対象ファイルを選択すると使用可能になります)。

複数のファイルを選択する際には、[フォルダの追加...]ボタンを使用すると、指定されたフォルダ直下にある最適化可能なすべてのファイルを一括で追加することができます。

3. 圧縮レベルを選択します



NXPowerLiteでは、4種類の圧縮レベル(標準圧縮、高画質圧縮、モバイル機器用圧縮、カスタム圧縮)を選択することができます。

圧縮レベルは、NXPowerLiteメインウィンドウの[圧縮レベル]セクションで、ドロップダウンリストより選択できます。

標準圧縮 (画面表示用)

初期設定の圧縮レベルです。モニタやプロジェクトでファイルを開覧する場合にお勧めです。その他のディスプレイでも、高品質にファイルを開覧できますが、高解像度のモニタで閲覧する場合や高画質印刷を行う場合には適しない場合もあります。

高画質圧縮 (印刷用)

ファイルをフルカラー印刷したい場合や画像の品質を維持したい場合は、[高画質圧縮]を選択します。この方式では、ファイル中の画像はリサイズされませんので、高画質を維持できます。ただし、他の圧縮レベルに比べて、ファイル容量は大きくなります。

モバイル機器用圧縮

携帯情報端末や、Officeファイルに対応したビューワ機能を実装した携帯電話などでファイルを開覧したい場合には、[モバイル機器用圧縮]を選択します。小さいディスプレイでの閲覧や回線速度が遅い携帯端末へファイルを送るのに便利です。圧縮率が高いため、大きなディスプレイで表示すると、画像が粗く見える場合があります。

カスタム圧縮

圧縮形式などの圧縮に関わる様々な項目を任意に設定したい場合には、[カスタム圧縮]を選択します。カスタム圧縮レベルを選択すると、圧縮レベルドロップダウンリスト右側に配置されている[設定]ボタンが選択可能な状態になります。[設定]ボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示され、様々な圧縮設定が行えます。



設定内容の詳細は、以下の通りです。

[圧縮形式]セクション

JPEG画質

このオプションでは、ファイル内の画像をJPEG圧縮する際の画質を設定します。値が大きいくほど画質は高くなりますが、あわせてファイル容量も大きくなります。初期値は[6]に設定されています。

[画像のトリミングとサイズ変更]セクション

画像のトリミングを許可

[画像のトリミングを許可]チェックボックスにチェックを入れると、トリミングツールで調整された画像を検出し、トリミングされた部分のデータを削除します。これによりファイル容量は削減されますが、削除された画像データを復帰させることはできません。

画像のサイズ変更を許可

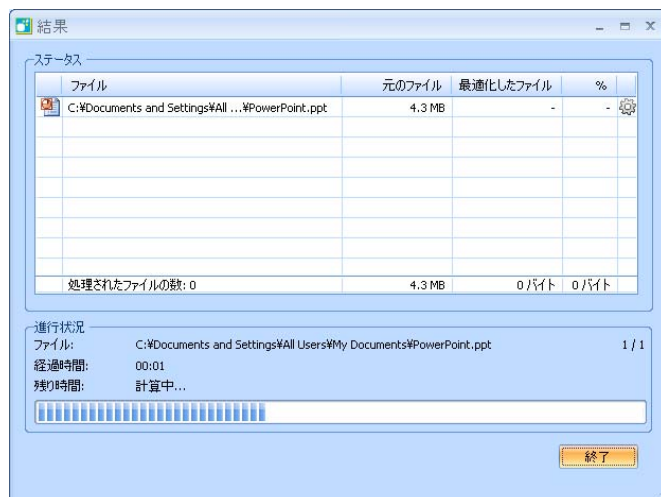
[画像のサイズ変更を許可]チェックボックスにチェックを入れると、ファイル内の画像は表示上の大きさにリサイズされます。例えば、高解像度のデジタルカメラ画像などをファイルに貼り付けた上で、表示上の大きさのみを変更している場合には、このオプションを選択して最適化を行うと、画像データそのものを適切な大きさにリサイズすることによって、容量の削減を行います。

次の解像度で最適化

このオプションを使用すると、画面にファイルを表示する際の解像度にあわせて画像を圧縮することができます。初期状態では、1024 x 768ピクセルに設定されています。ある解像度を選択して圧縮したファイルを、より高い解像度で表示すると、ファイル中の画像が少しぼやける場合があります。使用したい解像度がドロップダウンに含まれない場合は、[編集]ボタンをクリックすると独自の解像度を設定することができます。

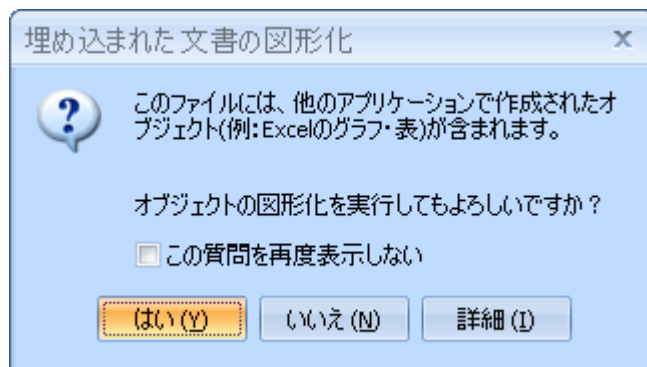
4. ファイルの最適化を実行します

ファイルと圧縮レベルの選択が完了したら、[最適化]ボタンをクリックします。最適化処理の進行状況が、下記のダイアログに表示されます。



[終了]ボタンをクリックすると、最適化処理をキャンセルすることができます。

NXPowerLiteの設定によっては、最適化の処理中に、以下のダイアログが表示されることがあります。

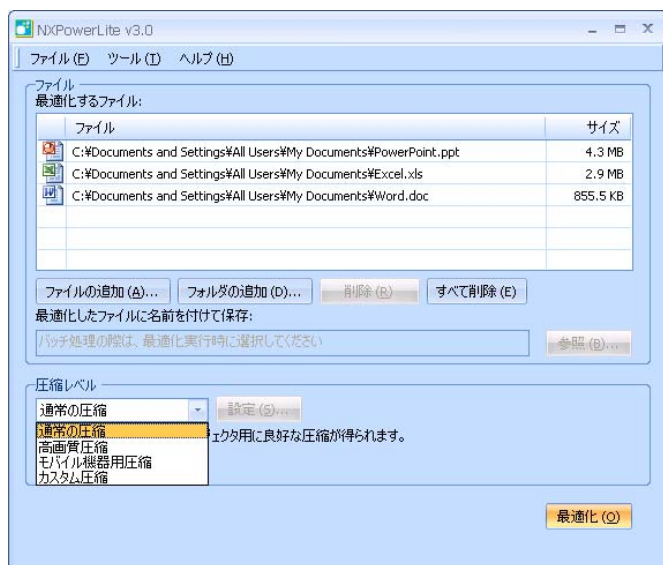


NXPowerLiteは、Microsoft Excelの表など、ファイルに埋

め込まれた文書を、図形に変換することができます。図形変換を行うと、ファイル容量は大幅に減りますが、図形変換した埋め込み文書は再編集できなくなります。埋め込み文書を編集する必要がなければ、[はい]ボタンをクリックして、文書を図形化することをお勧めします。

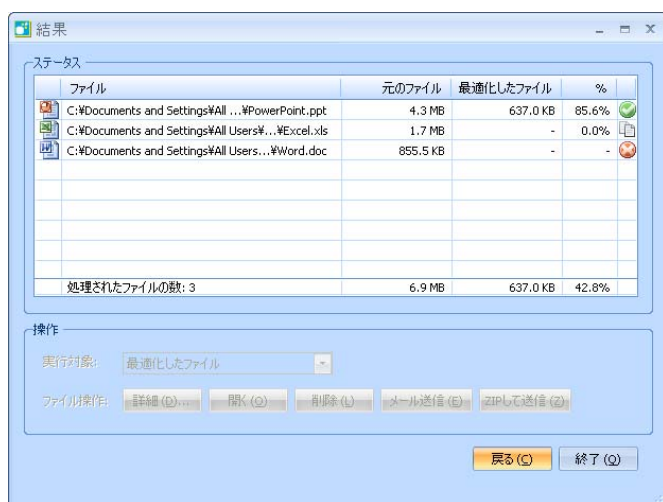
5. バッチ処理

最適化対象として複数のファイルが選択されている場合は、NXPowerLiteはバッチ処理モードで動作します。



6. 最適化結果が表示されます

最適化処理が終了すると、ファイル圧縮率などの最適化結果が表示されます。



正しく最適化が終了すると、[結果]ダイアログ右側に緑色のマークが表示されます。

文書が2つ重なった状態のアイコンが表示された場合は、

最適化が正しく行われなかったことを意味します(通常は、そのファイルがすでに最適化されていたり、画像や埋め込まれた文書が存在しない場合に起こります)。

赤いバツ印が表示された場合は、エラーが発生したことを意味します。エラーの発生したファイルを選択してハイライト表示させ、[操作]内の[詳細]ボタンをクリックすると詳しい理由が表示されます。

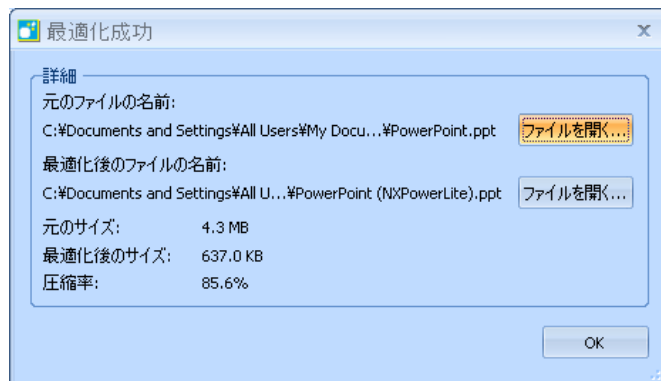
[開く]ボタンをクリックすると、選択されたファイルに対応するOfficeアプリケーションで開きます。

[削除]ボタンをクリックすると、選択されたファイルが削除されます。

[メールで送信]ボタンをクリックすると、既定のメールプログラムから、最適化済みのファイルが添付されたメールを作成することができます。

[ZIP圧縮してメールで送信]ボタンをクリックすると、最適化後のファイルは、ZIP形式で圧縮された上でメールに添付されるので、ファイルサイズを更に縮小することが可能です。

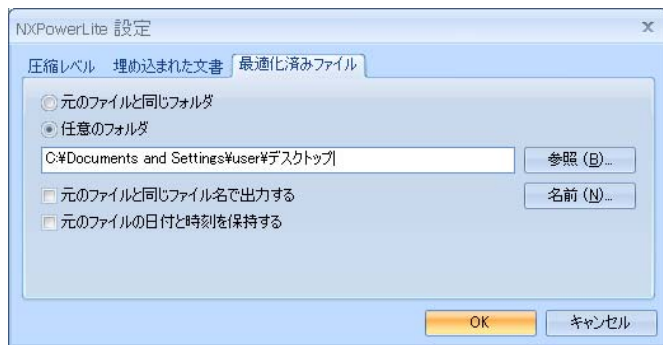
最適化済みファイルに対する右クリックメニューからは、ファイルの参照や削除、または変換結果の詳細を確認することができます。これらの項目は、[ファイル]メニューからもアクセスが可能です。



[詳細]ダイアログで[ファイルを開く...]ボタンをクリックすると、原本、または最適化後のファイルが、関連付けられたアプリケーションで表示されます。

設定ダイアログ

[ツール]メニューの[設定]ダイアログでは、[圧縮レベル]、[埋め込まれた文書]および[最適化済みファイル]の設定を行うことができます。



設定内容の詳細は、以下の通りです。

[圧縮レベル]タブ

既定の圧縮レベルの他に、カスタム圧縮から詳細な圧縮設定を行うことが可能です。

[埋め込まれた文書]タブ

埋め込まれた文書の図形化:

このオプションをチェックすると、ファイルに含まれるオブジェクト (Excelで作成されたグラフなど) は、すべて画像として処理されます。画像に変換することにより、ファイルサイズを大幅に減らすことが可能ですが、一度画像に変換されたファイルに変更を加えることは出来ません。

また、Officeファイル中に文書を埋め込むと、全てのユーザが埋め込まれたファイルにアクセスできるようになります (例えば、Excel内のセル1つを埋め込んだ場合でも、閲覧者はExcelスプレッドシート全体にアクセス可能になります)。その為、埋め込まれた文書を図形化することにより、セキュリティを高めることができます。

選択肢は、[実行しない][常に実行][そのつど確認する]の3つです。[詳細]ボタンをクリックすると、図形化処理の詳細が表示されます。

[最適化済みファイル]タブ

元のファイルと同じファイル名で出力する:

このオプションでは、最適化済みファイルの出力先を原本ファイルと異なるフォルダに設定した場合に、原本ファイルと同じファイル名で出力することが可能になります。また、[名前]ボタンをクリックすると、最適化済みファイルに追加する文字を設定することができます。[前/後ろ]ラジオボタンで

は、ファイル名に対する文字列の挿入位置を指定できます。デフォルトでは、原本のファイル名の後に“(NXPowerLite)”が追加されます。

元のファイルの日付と時刻を保持する:

[元のファイルの日付と時刻を保持する]チェックボックスにチェックを入れると、最適化後のファイルに対して、元ファイルのタイムスタンプが継承されます。

Version 4

サポート

不明点や不具合などがございましたら、下記NXPowerLite FAQページをご参照ください。

URL: <http://www.nxpowerlite.jp/support.html>

FAQをご覧になっても問題が解決しない場合や、その他詳細につきましては、以下の窓口までお問い合わせください。

E-mail: nxpowerlite@oceanbridge.jp

NXPowerLite 開発元

The logo for Neuxpower, featuring the word "neuxpower" in a lowercase, sans-serif font.

Neuxpower Solutions Ltd.

Studio 400 Highgate Studios 53-79 Highgate Road,
London NW1 1TL, United Kingdom

URL: <http://www.neuxpower.com/>

NXPowerLite 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-8-3

TOC第1ビル9F (旧渋谷安田ビル)

TEL: 03-5464-2111

FAX: 03-5464-2114

URL: <http://www.oceanbridge.jp/>

E-mail: nxpowerlite@oceanbridge.jp

